

## 第2回日立市新庁舎建設市民懇話会会議録

1. 開催日時 平成24年5月30日（水） 午前10時～午後4時30分

2. 開催場所 つくば市役所（先進事例視察）

### 3. 出席者

(1) つくば市

総務課：久住課長、木村課長補佐、管財課：篠塚係長 以上3名

(2) 新庁舎建設市民懇話会委員

小柳委員（会長）、富樫委員（副会長）、有賀委員、金子委員、小室委員、佐々木委員、志賀委員、柴田委員、館岡委員、沼田委員、橋本委員 以上11名

（欠席4名 秋山委員、五来委員、佐藤委員、白土委員）

(3) 事務局

庁舎建設準備室：岡部室長、佐藤室長補佐、助川係長、田村係長 以上4名

(4) 傍聴者

茨城新聞、日本工業経済新聞 以上2社

### 4. 会議録（要旨）

別紙のとおり

以 上

## 1. つくば市総務課長から挨拶（一略一）

## 2. 市民懇話会会長から挨拶

- (1) 竜巻被害もあって大変お忙しいなか、我々の視察に時間を割いていただいて感謝している。
- (2) 日立市では、これだけの敷地は確保できないが、いろいろな面で工夫をされている庁舎を参考にしたい。

## 3. つくば市管財課から庁舎の概要説明

- (1) 経済的・機能的でコンパクトな庁舎というキャッチフレーズで建設した。
- (2) 敷地面積は9万㎡、建築面積は6,192㎡、延床面積は21,004㎡、建物の高さは33.2m、構造は鉄筋コンクリート造で免震装置が付いている。
- (3) 地上7階建だが、7階は機械室のため執務室は6階まで。地下はない。また、6階は議会スペースなので、実質の執務室は5階まで。
- (4) 駐車場台数は約1,200台、駐輪場は約210台。
- (5) エレベーターは東と西に各2基ずつ、中央に2階専用のエレベーターが1基設置されている。
- (6) 事業費は、総事業費77億円、本体工事費は約60億円。

## 4. つくば市管財課、総務課から事前質問に対する回答

- (1) 供用開始後の市民からの反応は、資料のとおり。  
(庁舎開庁前（平成22年4月18日）に行った市民見学会の開催時の主な意見)
- (2) 市民グループがミーティング等を行うスペースについて  
→会議室を貸して欲しいという話はあるが、庁舎は貸さないという内規があるため、交流センターや市民ホールを利用させていただくように案内している。新しい庁舎の中に、ミーティングスペースが欲しいという強い意見は、今のところない。
- (3) 3～5階の会議室が少ないように感じられることについて  
→全体的に、会議室やミーティング室は、若干不足している。特に、確定申告や統計調査など、長期的に使用する場合など。
- (4) 大きな会議室が1つだけで不足していないかについて  
→201が一番大きな会議室だが、202・203・204会議室も、可動式のパーティションにより一体で使用可能。防災会議室1・2・3も同様であり、不足はしていない。
- (5) 駐車場は不足していないかについて  
→開庁して2年だが、昨年確定申告のときに1回だけ、10分程度、満車の表示が

出たが、それ以外は満車になったことはない。来庁者数を事前調査し、平常時で約1,200人、多いときで1,500人と想定し、300台の駐車場に対して、1人2時間とすると、5回転でだいたい1,500台ということで計算した。障害者用駐車場も不足していない。

(6) パソコンの導入台数について

→出先の約350台を含めて、約1,500台。

(7) サーバー室の設置場所とサーバー室への入室管理について

→サーバー室は5階で、入退室は、虹彩認証（こうさいにんしょう）システムを使っている。このシステムは、生体認証のなかでも、メガネやコンタクトを付けていても認識力が落ちないということで導入した。

(8) フリーアクセスフロアの導入部署について

→本庁舎の全事務スペースに導入している。

(9) パソコン設置時のLAN回線のひき方について

→各フロアともフリーアクセスフロアから配線している。有線、無線、両方ある。

(10) 庁舎内外の色彩について

→色彩計画は特にない。基本設計の時点で、設計事務所から提案をいただいた。ただし、サイン計画については、つくば市サインガイドラインを遵守して設置した。

## 5. 市民懇話会の質疑

(1) **委員**：庁舎の駐車場に隣接してパークアンドライドの駐車場があり、向こうはかなり一杯のように見えるが、庁舎側に溢れてくることはないか。

**つくば市**：パークアンドライドは350台止められる。月極と時間貸があるが、実際は500台ほど契約している。しかし、ここまで電車で来て、ここから勤め先に行く人もいるため、昼間はそこが空くので、東京に行く人がそこを利用するという形で上手く回っており、庁舎側には溢れてきていない。

(2) **委員**：職員用駐車場はかなりの台数だが、必要台数は最初に出しているか。

**つくば市**：職員が概ね850人という想定の中で、そのうち8割5分から9割近くが車という計算のもとで、臨時職員120～130人分を含めて約850台分を用意した。なお、不足する場合は、多目的スペースを臨時駐車場にすると約400台駐車できる。料金は、職員は2,000円で、臨時職員は1,000円となっている。

(3) **委員**：玄関先のエスコートゾーン（横断歩道用点字ブロック）が、通常の2倍の幅で、鮮やかな白であったため、ゆっくり渡れた。また、障害者用駐車場のスペースが大きく、屋根があるのは良かった。トイレのサインは、女性用は豊かに表現

されていたが、男性用は探すのに躊躇した。1階の案内板は、点字で触ったが、とても良くできている。日立市にはない点字のサインが発見でき、勉強になった。

**つくば市**：エスコートゾーンは、昨年、筑波技術短期大学からアドバイスをいただいて後から設置した。通常はゼブラ状だが、後付けの関係で白一色となった。

(4) **委員**：新庁舎の建設場所がここに選ばれた理由は何か。

**つくば市**：合併時は、竹園地区に計画していたが、用地費や、ゴミ焼却施設問題で庁舎の建設が一時凍結となった。その後、TXの開通を受け、建設場所の再検討を行い、50年の定期借地権を取得し、まちづくりの拠点として現在の場所が選定された。

(5) **委員**：庁舎は、市の中心部に位置しているが、交通手段の確保という観点から、一番遠い場所との距離はどのくらいあるか。

**つくば市**：北と南の境界からは約20kmある。しかし、住民票や税等の証明関係などは、旧庁舎等に設けた窓口センターで手続きが可能。公共交通による庁舎へのアクセスは、つくバスなどを運行しているが、十分ではないと感じている。

(6) **委員**：外構の並木は、なぜカツラの木なのか。

**つくば市**：ケヤキは大きくなると街路樹には向かないと考え、専門家と相談してカツラにした。また、意外と良かったのは、駐車場に生えているシマトネリコという、南方系の木だが、冬でも緑が落ちずに保たれる、見た目に良い木である。

(7) **委員**：子ども連れの利用者への配慮として、立派な授乳室を設置しているが、その他に何か配慮していることはあるか。

**つくば市**：1階にキッズコーナーを設置している。利用頻度が高く、空いている時間帯はほとんどない。ただし、手続のため、保護者が一時的にいなくなってしまう場合があり、総合案内所の職員が注意して見るようにしている。授乳室は、最初に設置したドアが重く、ベビーカーや荷物を持った方の開閉が困難であったため、現在は軽いものに交換した。

(8) **委員**：トイレで工夫した点はあるか。

**つくば市**：庁舎内に和式のトイレは設けていない。全て洋式だが、利用者の意見を参考に、消毒液と流せるペーパータオルを設置している。

(9) **委員**：玄関から案内所までの点字ブロックは、外側から内側まで同じような様式で敷設されているが、どのような工事方法で設置したのか。

**つくば市**：点字ブロックは後付けで、サイン工事により施工した。内容は、設計事務所などと相談して決定した。案内所まで誘導できれば、その後は職員が対応する。

- (10) **委員**：金融機関などにある番号札は、窓口に設置しているか。
- つくば市**：金融機関と同じように、タッチパネルの発券機が2箇所設置されている。呼び出しは、放送と画面による案内で行っている。ただし、市民課以外は設置していない。また、フロアにも職員が常駐し、申請書の書き方などのケアを行っている。
- (11) **委員**：1階の総合案内にTVがなかったが、防災情報の伝達などの視点から、今後TVを設置する予定はあるか。
- つくば市**：適切な設置場所がないことや、利用者からの設置要望もないため、現在は予定していない。緊急時には、全館一斉放送、フロアの一斉放送等の設備を使用する。なお、TVは、防災会議室には設置されている。
- (12) **委員**：以前にも、県南地方に大きな竜巻があったと思うが、何か竜巻対策はとっているのか。
- つくば市**：先日の竜巻は、国内でも最大級のもので、過去に経験はなく、特に対策はとっていない。今後は、ベランダや屋上の太陽光パネルなども含め、対策を考える必要はあると思う。ただし、地下シェルターなどは難しい。地震については、免震構造を採用しており、震災の際も被害はほとんどなかった。
- (13) **委員**：つくば市内には多くの外国人が居住しているが、何か対策はとっているか。
- つくば市**：庁舎内の表記は、共通語である英語をなるべく用いている。また、国際文化課にボランティアが常駐しており、曜日によって様々な言語を話せる方に協力をいただいている。
- (14) **委員**：201の大会議室は何人収容可能か。
- つくば市**：201は、机を使って3人掛けで180人。椅子のみだと約300人。防災1・2・3は、それぞれの部屋で片仮名の口の字に机を並べて、それぞれ30人。202や203は約70人。会議室は、当初は全体の空調しかなく、土日・夜間の会議などでは空調が止まってしまうため、昨年、一部の会議室にパッケージエアコンを設置した。
- (15) **委員**：1階にある相談室（水道センター隣）は、図面に表示されていないが、後から設置したものか。また、相談室は不足していないか。
- つくば市**：ここは相談室ではなく、ミーティング室として当初から設置している。相談室は、1階は銀行の隣に、2階はフロアの左右にそれぞれ設置している。2階は税関係の相談が多いため、後付けで相談室を2箇所増やしている。1階は不足していない。

## 6. 庁内の見学

## 7. 庁内見学後の質疑

(1) **委員**：階段の幅に基準はあるのか。避難するときは大丈夫か。

**つくば市**：特に基準はない。設計事務所の提案で行っている。階段のライトは、感知器を着けて、人が通らない時は消灯するようになっている。避難の際は、東西に階段があり、避難訓練も行っているので、大丈夫ではないかと思う。

(2) **委員**：県庁にあるような防災対策室はないのか。また、外階段はないのか。

**つくば市**：2階で案内した防災対策室は、会議室用のテーブルや椅子、スクリーンパネル、館内放送設備、TVモニター、電話用のジャックはあるが、リアルタイムで監視映像が流せるようなモニター設備はない。学校のTV会議システムを利用し、現地の対策本部との連絡は行っている。外階段はない。一応、災害時にはベランダから降りられるようにはなっている。

(3) **委員**：ベランダに植えられている花は何か。

**つくば市**：ベランダの花はテイカカツラで、グリーンカーテンの役目を果たす予定であったが、思ったより風が強いため、幹が太くなってしまい、かつ、内側に伸びてきてしまっている。

(4) **委員**：2階以上のフロアは全部絨毯なので、車椅子や足に補装具を付けた方は、移動しづらいという話はないか。

**つくば市**：ある。職員にも車椅子の利用者がいるが、OAフロアにした関係で床がカーペットになっており、5階までは薄い素材を使用しているが、それでも負担になっていると思う。大きな課題であるが、有効な対策が見つかっていない。

(5) **委員**：外構の多目的スペースは、災害時のスペースや臨時駐車場等となっているが、その他に何か用途はあるか。

**つくば市**：ここは、平成25年に、消防本部と消防署が移転してくることが決まっている。今は、イベント時の臨時駐車場や防災訓練の会場などで使用している。

(6) **委員**：免震構造と聞いているが、震災時の経験を聞かせていただきたい。

**つくば市**：免震は、ゴム状のダンパーで揺れを受け止めるということで、震災時には東西に60cm位動いたが、室内は何も倒れず、免震パネルが若干破損したくらいであった。30～40分後には災害対策本部を立ち上げ、1時間後には職員を各現場に派遣することができた。今後は、官公庁は免震が主流になると思う。

以上